

「とちぎのあらまし（令和7（2025）年度版）」（仮称）制作等業務委託  
公募型プロポーザルに係る質問内容及び回答

令和6（2024）年10月9日  
栃木県総合政策部広報課

番号	質問内容	回答
1	<p>実施要領4(6)イ(イ)b. 紙面構成について 見せ方として、「制作する冊子のページの中から任意ページを、原寸サイズ(A3)で見開き1ページ作成する」という事でよろしいでしょうか。</p> <p>それとも、「複数ページにおける提案内容を配置し、任意のレイアウトでA3サイズの中で提案資料を作成する」という事でしょうか。</p>	<p>制作課題は契約候補者選定の審査用に制作いただくものであり、実際に制作する冊子(=成果品)の内容とは異なります。実施要領4(6)イ(イ)a に記載のテーマに沿った内容で自由に作成してください。</p> <p>ただし、制作課題の内容を契約後に冊子に盛り込むことは差し支えありません。</p>
2	<p>実施要領 別紙 評価基準 素材の選択について</p> <p>「栃木の魅力が伝わる素材の選択を」とのことですが、ここでいう「素材」とは、キャッチコピー（見出し）や、画像、紹介内容等という掲載内容全体を指している、という解釈でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
3	<p>質問③：仕様書5. 委託業務内容(3)校正について</p> <p>色校正とは、成果物と同じ紙での校正でしょうか。それとも同等のものでも可能でしょうか。</p>	<p>発色や光沢等、成果品と遜色なく確認できるものであれば差し支えありません。</p>
4	<p>仕様書2の業務の目的に令和7(2025)年度版作成に当たっては、概括という従来の目的を踏襲しつつ、「視覚的なわかりやすさ」を最命題とし、構成・内容のブラッシュアップを図ることとするとありますが、令和6年度版から変えたい理由やきっかけはありますでしょうか。感じている課題等をお聞かせいただくと幸いです。</p>	<p>栃木県の魅力を県内外にPRするためには、視覚的なデザインによりわかりやすく伝える必要があること、また、関係するWEBサイトを二次元コードで掲載することによって、より多くの情報の提供が可能になること等から、紙面構成を変更することとしたものです。</p> <p>より多くの方に見ていただくための紙面構成やデジタル化に対応した情報発信を行っていくことが課題と考えています。</p>
5	<p>制作課題についての3に主な配布先として本庁、各合同庁舎、県内市町、都道府県、県関係団体等とありますが、実際の配布方法はどのように想定されていますでしょうか。窓口でのお手渡し、ラックに置いて手に取っていただくなど、具体的な配布方法について知りたいです。</p>	<p>配布先は「制作課題について」3に記載のとおりであり、配布方法は配布先により異なりますが、窓口のカウンターやラック等での配架を想定しています。</p>